

# 庭天国

<p>おじさんの庭は、まるで天国のような場所にあります。ここには、花々が咲き誇り、緑の樹木がそびえ立ち、私たちが包み込むように自然の香りが漂っています。 </p><p></p><p>一番最初に感じるのは、その美しさです。おじさんが手入れをしているため、草むらは綺麗に整えられており、一本一本の花や葉も見事に育てています。春には桜が満開になり、おとめ座のように舞い踊ります。それを見た子供たちは、「これぞ本当の天国」と感動し、おじさんを「おじさん様」と呼ぶほどになりました。 </p><p>夏になると水辺で遊ぶ子供たちの声や笑い声が響いてくる、それだけでのお父さんの庭というより、お父さんはどこか遠くに行っただかのように聞こえるのに対して、おじさんは常にこの庭を見守っているようでした。しかし、彼自身もそこにある石龕の中で静かに微笑んでいることがよくわかります。 </p><p></p><p>秋には紅葉があります。黄金色をした落葉が地面を覆い、落ちてそれをを使って小さな家を作ったり、小さな道を作る子供たちも多く見られます。この時期にはおつれんをする友達たちも来たりしますし、新しい遊び方を見つけるのも楽しみの一つですね。 </p><p>冬でも、この庭はいつものように美しいままです。雪景色の中では特別なお店のように見えることもあります。他人の家では寒そうに見えてしまいましたが、この庭だけは暖かい空間のように感じられました。また、新しい年の始まりとなる1月にもある程度残る雪を楽しんでいますし、これらの季節によって変わっていく光景を見るのもまた楽しく、何度でも訪れることを心から願うものです。 </p><p></p><p>そ

して最後にお父さんとの約束である「たしはおじさんに天堂」について語らせていただきたいと思います。これにより、私たちはこの世界での最愛の人と永遠に関係を持つことを知らしめることになりました。この約束があることで、私にとってこの土地はいずれにしても特別な意味を持っているのでした。このお父さんの言葉通り、おばあちゃんの家への帰郷や他所へ行くときにも、この「おじさんの庭」を通過する機会があったからこそ、今後の生活に対しても充実していけると信念を持てるようになったのだと思われます。此処此処をお守りくださいね! </p><p><a href = "/pdf/574231-庭天国.pdf" rel="alternate" download="574231-庭天国.pdf" target="\_blank">下载本文pdf文件</a></p>